



# おごせ

あなたと議会をむすぶ  
議会だより



梅園小学校の新1年生

## 主な内容

3月定例会	
平成23年度予算	2P
平成22年度補正予算	5P
条例改正	6P
施政方針に対する質問	7P
町政を問う！ 一般質問	8P
3月臨時議会	11P

## 第137号

平成23年6月1日

発行・越生町議会  
編集・広報編集委員会

☎ 049-292-3121 内線204

〒350-0494

埼玉県入間郡越生町大字越生900番地2

議会だよりは再生紙を使用しています。

# 平成23年度予算が可決

一般会計は40億3700万円 (前年比8.4%増)  
 一般会計+特別会計+水道合計で70億6189万1千円

## 会計別予算額の比較

(単位：千円、%)

会 計 名	平成23年度	平成22年度	増減額	増減率
一 般 会 計	4,037,000	3,723,000	314,000	8.4
特 別 会 計	2,532,888	2,467,193	65,695	2.7
公 平 委 員 会	620	620	0	0.0
農 業 集 落 排 水 事 業	39,071	45,337	-6,266	-13.8
国 民 健 康 保 険	1,560,500	1,499,000	61,500	4.1
老 人 保 健		5,588	-5,588	皆減
介 護 保 険 事 業	823,388	800,265	23,123	2.9
後 期 高 齢 者 医 療	109,309	116,383	-7,074	-6.1
水 道 事 業 会 計 (水道事業費+資本的支出)	492,003	450,990	41,013	9.1
合 計	7,061,891	6,641,183	420,708	6.3

※老人保健は、平成22年度で終了し、平成23年度は国民健康保険より、保険事務費が拠出されます。

# 3月定例会

平成23年第1回定例会は、3月3日から18日まで、16日間の会期で開催されました。議案は、平成23年度予算7件、平成22年度補正予算4件、条例改正5件、道路線の認定1件・廃止1件が提出されました。議案は、平成23年度予算7件と、道路線の認定1件・廃止1件の説明、質疑の後、2常任委員会へ付託されました。3月4日と3月8日の本会議では、平成23年度3月18日の本会議では、2常任委員長報告の後、質疑・討論・採決が行われ、今議会の議案は、すべて可決されました。なお、3月7日の本会議には、町長の施政方針に対する質問に3名の議員が、また、一般質問では、5名の議員が登壇。町政に関する問題を質問しました。

## 平成23年度越生町一般会計予算

予算総額を、歳入・歳出とも40億3700万円とするもので、前年度比8.4%増となりました。

賛成多数 可決

### 歳入の概要

根幹をなす町税は、個人町民税が景気低迷による所得減の見込みにより、法人町民税や固定資産税の増額はあるものの、減額となった。地方交付税は前年度に比べ増額。

①は、庁舎整備事業補助金等により増額。  
 ②は、3歳児未満の子ども手当引き上げ等により増額。  
 ③は、庁舎整備事業に伴い、各基金繰入金により大幅に増額。

## 一般会計予算額

(単位 千円、%)

歳 入	平成23年度	平成22年度	増減額	増減率
町 税	1,355,769	1,395,781	-40,012	-2.9
譲 与 税 等	234,102	243,101	-8,999	-3.7
地 方 交 付 税	960,000	900,000	60,000	6.7
負 担 金	44,369	45,314	-945	-2.1
使 用 料	52,174	54,017	-1,843	-3.4
国 庫 支 出 金	327,348	297,171	30,177	10.2
県 支 出 金	230,859	208,157	22,702	10.9
繰 入 金	324,915	10,003	314,912	3,148.2
繰 越 金	150,000	150,000	0	0.0
諸 収 入	40,166	39,641	525	1.3
町 債	310,000	370,000	-60,000	-16.2
そ の 他	7,298	9,815	-2,517	-25.6
合 計	4,037,000	3,723,000	314,000	8.4

④は、水道石綿管更新を計上するも、臨時財政対策債の減

により減額。

一般会計予算額

(単位 千円、%)

歳 出	平成23年度	平成22年度	増減額	増減率
議 会 費	86,535	64,966	21,569	33.2
總 務 費	949,314	672,916	276,398	41.1
民 生 費	1,216,563	1,120,249	96,314	8.6
衛 生 費	368,772	349,126	19,646	5.6
農 林 水 産 業 費	134,377	135,948	-1,571	-1.2
商 工 費	61,860	58,735	3,125	5.3
土 木 費	398,781	403,639	-4,858	-1.2
消 防 費	254,152	235,849	18,303	7.8
教 育 費	300,801	326,884	-26,083	-8.0
公 債 費	248,644	247,430	1,214	0.5
そ の 他	17,201	107,258	-90,057	-84.0
合 計	4,037,000	3,723,000	314,000	8.4

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

主な事業について、  
 ①は、議員年金廃止に伴う、共済会負担金の増額。  
 ②は、庁舎整備事業、旧梅園保育園改修事業。  
 ③は、認知症高齢者グループホーム防火対策支援事業、子  
 ども手当支援事業、病児・病後児等緊急サポート事業。  
 ④は、予防接種事業（子宮頸がん・ヒブ・小児肺炎球菌ワクチン他）、公害対策事業。  
 ⑤は、波岡沼排水路整備事業。  
 ⑥は、梅園神社トイレ改修。  
 ⑦は、梅林周辺道路整備事業。  
 ⑧は、視聴覚ホール音響設備更新。

歳 出 の 概 要

討 論



耐震補強工事が行われる庁舎

反対します

神邊 光治

東日本大震災で犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意をささげ、被災された方々に心からのお見舞いを申し上げます。政府は総力で、被災者救済と福島原発事故から国民の生命を守る万全の対策を求め、私たちも救援活動に全力をあげなければなりません。

賛成します

新井 康之

東北関東大震災により、亡くなられた皆さまに哀悼の意を表し、被災された皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。大震災は我が国経済に大きく影響を及ぼす恐れがあり、本予算は含みを持たせたものになると思われまふ。しかしこの予算案は、震災前に組まれたものであり、修正すべき事項が生じた場合は、修正予算で対応すべきです。

反対します

木村 好美

旧梅園保育園改修事業で、昆虫館と公民館的な部屋に改修することになったそうで、そもそも皆の集まれるコミュニティの場をつくるのではなかったのか。また、有料にするそうだが、町民はそれを望んでいるのか。町民にすべてを周知してから提案すべきではないのか。そもそも、梅園地区の住民定着に必要なものなのか。町民に知らせず決めてしまう有料化は許せない。見直しを。よって平成23年度越生町一般会計予算に対し反対します。

新年度予算の施政方針の経済・財政の情勢は、東北地方太平洋沖地震と津波に飲み込まれ、今後の地方財政に重大な影響を与えるでしょう。予算は昨年比に比べ積極的な新たな施策もありますが、地域経済の閉塞状況を打開する見通しはありません。国の非常事態に政府は、大企業・大資産家優遇策、消費税増税計画を改め、被災者救済・支援に全力を挙げるときで、必要なら本予算の予備費を震災復興に充てる措置も考えるべきです。

歳入は、根幹をなす町税が減額、地方交付税等は増額となつていきます。歳出は、役場庁舎耐震補強工事、旧梅園保育園の改修予算が計上されています。第3子以降の保育料無料化も継続し、一方リフト補助金等が創設されています。本予算は厳しい財政事情の下、町民ニーズにこたえた配慮が見られる内容であり、町政の発展と町民福祉につながるものと期待し賛成します。

平成23年度特別会計等予算

越生町、毛呂山町外4組合公平委員会特別会計予算

総額を62万円とするもの。

賛成全員 可決

越生町農業集落排水事業特別会計予算

総額を3907万1千円とするもの。

賛成全員 可決

越生町国民健康保険特別会計予算

総額を15億6050万円とするもの。

賛成多数 可決

(前年比6150万円の増額)  
※平成20年度の医療制度改正により創設された前期高齢者交付金が歳出の主要財源となっており増額されている。

越生町介護保険事業特別会計予算

総額を8億2338万8千円とするもの。

増額) ※高齢化に伴い、介護サービスに要する費用の増加が見込まれるため。

主な事業としては、各地区集会場を回り介護予防教室の実施及び女子栄養大学教授による介護予防講演会などの実施。

賛成多数 可決

越生町後期高齢者医療特別会計予算

総額を1億930万9千円とするもの。

賛成多数 可決

(前年比707万4千円の増額)

越生町水道事業会計予算

収益的収支では、水道事業

収益2億8823万2千円、水道事業費用2億9757万7千円で934万5千円の赤字予算となりました。また、

資本的収支では、資本的収入5577万1千円、資本的支出1億9442万6千円とし、

不足額の1億3865万5千円は過年度損益勘定留保資金で補てんするもの。

※しらせぎ増圧場次亜塩素注入設備工事、堂山・西和田内石綿管更新工事など。

賛成多数 可決

道路線の認定・廃止

越生町道路線の認定について

西和田地内から黒岩地内の道路を町道3-2538号線として認定するもの。

賛成全員 可決

越生町道路線の廃止について

上野地内の町道3-214号線を廃止するもの。

賛成全員 可決

常任委員会報告

総務建設常任委員会

委員長 春日 順助

文教福祉常任委員会

委員長 新井 康之

3月11日委員会を開催。審査中、大震災の影響で延会。

3月14日委員会を再開しました。審査された当委員会の所管に属する付託5案件について報告します。

まず、一般会計予算の審査を行いました。「歳入」では、町民税や固定資産税等についての質疑が、「歳出」では、

総務費をはじめ、各項目で多くの質疑がありました。採決の結果、賛成全員にて可決すべきものとなりました。

次に、特別会計の公平委員会、農業集落排水事業の審査を行いました。質疑はなく、採決の結果、賛成全員にて可決すべきものとなりました。

次に道路線の認定、道路線の廃止の審査を行いました。

道路線の廃止では要望があり、採決の結果、道路線の認定及び廃止は、賛成全員にて可決すべきものとなりました。

一般会計予算の歳入・歳出のうち当委員会に属する部分を審査しました。採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決しました。なお、多くの質疑・答弁がありました。その中で、少子高齢化に対する若者定住策・人口増加策などの予算編成方針についての質疑・答弁・子宮頸がんワクチンの対象者・新設されるスポーツ推進委員について質疑・答弁がありました。

次に、特別会計予算(国民健康保険・介護保険事業・後期高齢者医療)、水道事業会計予算の審査を行い、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決しました。多くの質疑答弁のなか、水道事業会計で赤字予算の質疑があり、できるだけ避けるべきだが認められる、との答弁がありました。

次に、特別会計予算(国民健康保険・介護保険事業・後期高齢者医療)、水道事業会計予算の審査を行い、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決しました。多くの質疑答弁のなか、水道事業会計で赤字予算の質疑があり、できるだけ避けるべきだが認められる、との答弁がありました。

次に、特別会計予算(国民健康保険・介護保険事業・後期高齢者医療)、水道事業会計予算の審査を行い、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決しました。多くの質疑答弁のなか、水道事業会計で赤字予算の質疑があり、できるだけ避けるべきだが認められる、との答弁がありました。

次に、特別会計予算(国民健康保険・介護保険事業・後期高齢者医療)、水道事業会計予算の審査を行い、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決しました。多くの質疑答弁のなか、水道事業会計で赤字予算の質疑があり、できるだけ避けるべきだが認められる、との答弁がありました。

次に、特別会計予算(国民健康保険・介護保険事業・後期高齢者医療)、水道事業会計予算の審査を行い、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決しました。多くの質疑答弁のなか、水道事業会計で赤字予算の質疑があり、できるだけ避けるべきだが認められる、との答弁がありました。

平成22年一般会計補正予算

平成22年度越生町一般会計補正予算(第3号)

農林水産業費

△623万9千円

※農業集落排水事業特別会計  
繰出金の減額によるもの。

土木費 1849万6千円

※町道2-31号線(龍ヶ谷地内)道路改良事業などによるもの。

教育費 3331万1千円

※知の地域づくり事業(図書購入費、管理システム業務委託料)などの増額によるもの。

諸支出金 3212万2千円

※公共施設整備基金積立金などの増額によるもの。

繰越明許費

別表の事業が繰越明許費となり平成23年度に繰り越されます。

賛成全員 可決

別表

繰越明許費一覧表 (単位:千円)

款	事業名	金額
民生費	高齢者救急医療情報キット配布事業	2,310
土木費	町道2-31号線道路改良事業(龍ヶ谷)	35,000
教育費	知の地域づくり事業	25,650

平成22年特別会計補正予算

平成22年度越生町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

平成22年度越生町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

既定の予算に、633万6千円を減額し、総額を390万1千円とするもの。  
※低コスト型施設更新支援事業を実施しないことによる減額。

賛成全員 可決

平成22年度越生町老人保健特別会計補正予算(第1号)

既定の予算に、699万5千円を追加し、総額を1258万3千円とするもの。  
※平成22年で制度が廃止となるための補正。

賛成全員 可決



傍聴者

既定の予算に、378万6千円を追加し、総額を1億2016万9千円とするもの。  
※歳入では、前年度決算に伴う繰越金。  
歳出では、前年度繰越金の一般会計への繰り出し、保険基盤安定負担金の不足分に対する町負担分の増額など。

賛成多数 可決

3月定例会傍聴者数

本会議日	傍聴人数
3月 3日(木)	12
4日(金)	2
7日(月)	16
8日(火)	1
18日(金)	1
合計	32

議 案 の 審 議

条 例 改 正

職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

特別休暇に短期介護休暇を新設等のため改正するもの。

賛成全員 可決

職員の給与の一部控除に関する条例の一部を改正する条例

職員の組合費の納入方法を整備するため改正するもの。

賛成全員 可決

越生町営住宅管理条例の一部を改正する条例

暴力団員の入居制限と、駐車場利用について改正するもの。

賛成全員 可決



越生町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

総合行政システムの更新に伴い、納期の変更について改正するもの。

賛成全員 可決

越生町体育施設設置及び管理条例の一部を改正する条例

中学校武道場の新設に伴い、改正するもの。  
(柔道場・剣道場、各1時間500円)

賛成多数 可決



越生中学校武道場

3月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、議は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果
		吉澤哲夫	横田宗一	新井康之	木村好美	春日順助	鈴木春雄	神邊光治	吉田光夫	田島孝文	長島祥二郎	
1	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
2	越生町職員の給与の一部控除に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
3	越生町営住宅管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
4	越生町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
5	越生町体育施設設置及び管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	●	○	○	議	可決
6	平成22年度越生町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
7	平成22年度越生町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
8	平成22年度越生町老人保健特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
9	平成22年度越生町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	●	○	○	議	可決
10	平成23年度越生町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
11	平成23年度越生町、毛呂山町外4組合公平委員会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
12	平成23年度越生町農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
13	平成23年度越生町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
14	平成23年度越生町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
15	平成23年度越生町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
16	平成23年度越生町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
17	越生町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
18	越生町道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決

# 施政方針を

## 問う！

### 3議員が登場

平成23年第1回定例会の施政方針に対する質問が3月7日に行われました。

3人の議員が登場し、施政方針の課題について質問しました。（記載した問答は、質問した議員が自らまとめて作成したものです。）

#### ◆質問議員と質問事項◆

##### ◎木村 好美 議員

- 1 施政方針の中にあるボランティアのあり方について

##### ◎神邊 光治 議員

- 1 自治基本条例制定について
- 2 防災対策について
- 3 梅林周辺整備について
- 4 住宅リフォーム、小中企業共済掛金補助制度
- 5 森林の活用について

##### ◎新井 康之 議員

- 1 人口減少に対し外部からの移住施策について
- 2 「自治基本条例」制定の方法について

官民協働の町にとってボランティアは大切だ

木村 好美

**問** 施政方針の中で「町が行うイベントなどに、ボランティアとしてご協力いただける町民サポーターを募集する」とあるが、このボランティアとは町が招集したときに集まる人のことをいうのか。また、「町民提案型事業に対して補助し」とあるが、もし、提案が町の考えに反している場合、どのように断るのか。提案を採用する、しないの判断基準は。

**答** 町がイベントなどを実施する上で、町民の皆さんにお手伝いをお願いしたい場合に募集するボランティアのこと。いろいろなイベントに対してご協力をいただきたい。提案型補助金交付要綱のもと、補助対象団体か、提案内容が町民と行政が一体となつて、町づくり推進事業であるか、費用対効果などを総合的に勘案しながら決定する。

### 自治基本条例は憲法、地方自治法を

#### 基本に住民主人公の町

神邊 光治

#### 問

①自治基本条例は、憲法・地方自治法の理念を基本に、住民こそ主人公の自治体を目指し制定すべきだ。

②旧庁舎にはアスベストが使われている心配がある。耐震補強・大規模改修工事では、アスベスト被害が及ばない工法がとられるべきだ。③一般住宅の耐震診断・改修補助制度について。④梅林周辺は全体計画を立て整備すべきだ。⑤住宅リフォーム・中小企業

#### 答

①（憲法・自治法に触れず）住民と一体に協働のまちづくりのルールを作る。

②工事箇所を密閉し、防護服着用で撤去。③4月から実施する。④長期的整備計画を策定する。⑤エコリフォームを対象に上限10万円、補助率20%で4月から実施。⑥西川森林組合に関係4首長で提言書を提出。

### 人口増加策を示せ

#### 自治基本条例の内容は

新井 康之

#### 問

町の人口は減り続けて、外部から越生に人を呼び込む町長の施策は、明らかではない。私が昨年質問した「空き家バンク」は、最小の経費で、人口減少に歯止めをかける制度だ。町長の、外部からの越生移住施策を伺う。

**答** 空き家バンク制度は人口減少に歯止めをかける一手段と考える。今後、検討を進めていく。

#### 問

「自治基本条例」は自治体の憲法とも言われる重要なものだ。それにふさわしい内容で、手続きも慎重にすべきだ。町長が範とする自治基本条例・制定委員数・公募方法・手続きを伺う。

**答** 多くの基本条例を参考に作る。広報等で募集した20名程度の条例制定委員会で作成してもらおう。パブリックコメントも実施する。



# 町政を問う！

## 一般質問

### 5議員が登場

平成23年第1回定例会の一般質問が3月7日に行われ、3月定例会には、5人の議員が登壇し、町政の課題等について質問しました。

（記載した問答は、質問した議員が自らまとめて作成したものです。）



#### ◆質問議員と質問事項◆

##### ◎吉澤 哲夫 議員

- 1 市街化調整区域を見直し、活力ある地域と財源確保を図るべきと思うが
- 2 体験型農園事業への取り組みを
- 3 河川数整備について
- 4 危険箇所の対策について
- 5 地域の安心、安全や利便対策について
- 6 災害時の利用や、地域発展、観光化対策について

##### ◎木村 好美 議員

- 1 ボランティアの受け入れ体制について
- 2 子供議会について

##### ◎新井 康之 議員

- 1 成瀬の町道危険対策と県道への接続について
- 2 こども医療費支給手続きの簡素化について

##### ◎春日 順助 議員

- 1 越生東及び上野東地内の歩道の整備について
- 2 町道1-1号線の交差点の安全対策について

##### ◎神邊 光治 議員

- 1 林業振興策について
- 2 学校給食について

## 活力ある町・

## 安心、安全の町

吉澤 哲夫



**問** 市街化調整区域を見直し、活力ある地域と、財源確保を図るべき。

**答** 市街化区域にする場合は、市町村の計画に合致し、安全性、環境の保全などの土地利用が図られることが必要となります。町は人口減少にあり、越生東や上野東の

宅地化の進行も遅く、必要性の要件に乏しい状況では、パイプ沿いを市街化していくことは難しく、財源確保を図ることは早急には考えにくいと思われまのでご理解を。

**問** 農業従事者の高齢化が進み、町内の休耕地、離農、放棄地が年々多くなり、

一向に改善しない状態、町は生産緑地を活用し、体験型農園事業を仲介されたらと思うが。

**答** 町には生産緑地地区はなく、指定もできない。

町では特定農地貸付法による市民農園の開設を検討している。

**問** 毛呂川の氾濫地域の冠水や県道危険部の改善（歩道蓋、段差、穴）などの危険箇所の対策は。

**答** 氾濫については、毛呂山町と連携し、県へ要望。

また、道路については、補修・修繕の速やかな対応をお願いしている。

**問** しらさき団地の二方向道路について。

**答** 道路確保については、用地取得や工事費について難しいと考えている。

**問** 林道山入線を町民の安心安全と地域の発展や観光に整備する考えは。

**答** 今年度100mを舗装工事をする。住民の避難道路として、また、観光資源である大クスの木のアクセ

ス道路として、舗装工事を順次進めてまいりたい。





## ボランティアは感謝の 心で受け入れを。温かい 心で町政を

木村 好美



**問** 私は通常の手順を踏まえ、保育園に対し保育ボランティアの申請を行った。その後町よりの回答は「目的がない」など言われ「保留」となった。ほかにも断った方がいると聞いている。福祉課の余りの冷たい対応は、あつてはならない。ボランティア

は大切である。どんなことがあろうとも、申請の段階で「嫌な思い」をさせてはならない。そこで聞きします。  
(1)町が必要なきに集まった人だけが欲しいのか。町が考えているボランティアの姿は、  
(2)町が頼まないのに、自主的に集まってきたボランティア

に対する町の受け入れ体制は、  
(3)町がボランティアを「必要ない」と思ったときの断り方に配慮はないのか。  
(4)ボランティアに対する感謝の気持ちを3年、5年など規定を設け、伝える気はないか。感謝状はお金の問題でなく、気持ちを届けるために有効と考えるがいかがか。  
**答** (1)毎日活動や月に一度イベントのお手伝いの募集してご協力いただく方も自発的な意志などでボランティアと

考える。(2)いつ、どこで、どんなことを、どのように活動していただけるかをお伺いし、そのボランティアが行政運営に必要などうかを検討する。  
(3)活動内容によっては受け入れが難しいものがある。せっかくの厚意を無にするよう心苦しいがご理解いただきたい。  
(4)町政施行記念式典で表彰を行っている。シラコバト賞にも推薦している。  
**問** 子ども議会についての検討結果は。

**答** 限られた人数の子どもしか体験させられないので町長への手紙などを検討。



## 成瀬町道危険対策と 県道への接続に ついて

新井 康之



**問** 成瀬の町道1ー7号線は、拡幅・整備され飛躍的に便利になった。しかし、元消防小屋跡付近から先は、幅が狭く次の問題点がある。  
①通学路で、登校時間帯車は進入禁止のはずだが、進入車がある。下校時、生徒は自転車

で横に並んで走る場合が多い。危険だ。なお、小川方面からの県道上に、登校時間帯の右折を禁止する交通標識がない。  
②消防署があり、緊急車両出動時に危険だ。  
③歩行者と自動車ですれ違う際危険だ。以上の理由により、次の事項を伺う。(1)この問題点の認識と対処方法。(2)町道1ー7

号線を拡幅・延長して、県道に接続させる計画について。  
**答** (1)①交通指導員を配置、自転車の乗り方は、再度具体的に指導する。ご指摘のとおり県道の交通標識はなかつたので警察に連絡、早急に設置すること。(2)以前バイパスとの交差点付近に接続する話があつたが、この場所だと、交差点処理として複雑になり好ましくない。バイパス開通後の交通状況を見て改良計画を進めて行く。

**問** 町は、中学修了前の子ども医療費助成をしている。しかし、医療機関に自己負担部分を支払い、後に町へその分を支給申請する必要があるが、利用者にとって、少子化対策にもつながる。ときがわ町等はこの制度を採用している。手続きを窓口払いでない方法を探るべきだ。  
**答** 対象者に有用な制度だが、レセプト審査支払システムの町負担額・町のシステム改修費用等も高額になる。ま

た、国保の医療費の交付金も減額されるので、ご不便をかけるがご理解いただきたい。



### 点字ブロック等の改修は …工事に合わせて実施

春日 順助



**問** 越生東地内の貼り付け方式の点字ブロックは、はがれ、欠損等が多数見られ、役割を果たさず、転倒等も考えられ、障害物となりかねない。また、越生東・上野東地内の歩道の凹凸や雑草、枯れた街路樹の整備は。そこで、①はがれ等による事故は。②

ブロックの改修は。③凹凸の改修は。④歩道の雑草や枯れた街路樹の処置は。

①町にはここ数年間、事故等の連絡はない。②・③点字ブロックの補修依頼は3件、その都度修繕した。越生東地内も町道補修事業で、22年度より工事を実施してお

り、工事の中で歩道の舗装工事に凹凸や点字ブロックの改修を予定。④雑草処理では、地域の方々のご協力で、きれいにされている場所があり大変感謝している。それ以外の場所は、職員が対応しているが限度も。今後も、ご協力をお願いしたいと考える。なお、舗装の材質変更も検討。街路樹でも、地域の方々の草花の植栽活動に感謝している。樹木の早急な補植は町財政が厳しく、利用できれば、毎年実施中の民間企業からの樹木

の寄贈を受けているのでこれを活用し、補植につとめたい。山吹大橋・越生東地内の交差点は、見通しが悪い。そこで、①事故の件数は。②町の安全対策は。③信号機設置や路面改修、最低でもカーブミラーの設置が必要では。①22年までに、8件の事故が発生。②一時停止を促す路面表示のハンブ線やドッド線の設置。「止まれ」の看板の設置等。③信号機は、17年度から西入間警察署に要望中。路面改修は工事に合わ



せて、路面表示の補修を予定。ミラーの設置は考えていない。

### 生産、製材、工務店、 設計士の越生町 トータル林業確立を

神邊 光治



**問** ①越生町の林業資源(西川材)は保育の時期が終わり活用すべき時期に来ている。昨年9月議会で、長野県根羽村の「トータル林業」は参考になると答えたがその後どんな検討がされたか。

②家の新築で根羽村は根羽杉を50本無償提供(約15万円)

20万円の価値)。飯能市は西川材使用の新築住宅に40万円

の補助金を出す制度で、林業活性化・地域経済活性化に貢献している。町はこれらの木材の無償提供、補助金制度を「検討する」と約束したがどう検討したのか。③補助金制度よりときがわ町のようにと

はどういうことか。④越生町も地元木材の利活用で林家・搬出・製材・設計・工務店のトータル林業をどうすれば構築できるのか、町が関係者に呼びかけ一堂に会して話し合い、各業者の意見・要望を聞いて町は何をすべきか、何ができるのかを明確にすべきだ。①②は、両自治体の先進的取り組みをすぐ越生町で実施することは、森林組合の体制と林業の状況が違うので、時間をかけて検討する。③は、ときがわ町は地場産材

で公共施設の内装木質化を実施している。町も公共施設は積極的に西川材を活用する。④は、生産者は木材のコスト抑制と高性能林業機械の導入。製材業者は人工乾燥施設の整備が重要との認識。今後、森林組合、生産者、製材業者、工務店、設計士、行政が協議の場を持ち、有効な林業振興策を多くの角度から研究する。



**答** 滞留は少ない。補助制度は考えていない。

**問** 学校給食の滞納状況は。社会全体の貧困化は児童生徒に責任がない。給食費の補助制度を創設すべきだ。

# 3月臨時会

平成23年第1回臨時会が3月28日に開催されました。  
議案は、平成22年度補正予算1件、財産の取得1件、工事請負契約の変更契約の締結1件が提出されました。  
本会議では、議案3件の、説明、質疑・討論、採決が行われ、すべて可決されました。

## 平成22年度越生町一般会計補正予算(第4号)

既定の予算に、1359万4千円を追加し、総額を39億3520万5千円とするもの。

### 歳入では

繰入金 1359万4千円

### 歳出では

総務費 583万8千円

※ゆうパークから建物及び備品の購入額の増によるもの。  
諸支出金 775万6千円  
※減債基金積立増によるもの。

賛成全員 可決

## 財産の取得について

ふれあい健康センターの管理運営に必要な建物及び備品

等を購入するためのもの。

1 財産の種類

建物、建物付属設備、構築物、車両運搬具及び器具・備品

2 価格

1359万2990円

3 契約の相手方

株式会社 ゆうパーク

4 契約方法 随意契約

賛成全員 可決

## 工事請負契約の変更契約の締結について

越生中学校武道場建設工事の終期を、平成23年5月31日までに延長するもの。

※大震災により作業員の通勤・資材の納入等に支障があるため。

賛成全員 可決



ゆうパークおごせ



越生中学校武道場

## 3月臨時会傍聴者数

本会議日	傍聴人数
3月28日(月)	0

## 3月臨時会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、(議)は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果	
		吉澤哲夫	横田宗一	新井康之	木村好美	春日順助	鈴木春雄	神邊光治	吉田光夫	田島孝文	長島祥二郎		
19	平成22年度越生町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
20	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
21	工事請負契約の変更契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決

# 東日本大震災により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます

平成23年3月11日に発生した東北地方及び関東地方の広い範囲で地震と大津波により、多くの尊い命が失われたことに対し心からご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。一刻も早い被災者の救済と被災地の早期復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。

## 越生町議会

### 表彰

平成22年度の県町村議会議長会定期総会で、県町村議会議長会表彰規程に基づき表彰されました。

#### 県町村議会議長会

議長在籍3年表彰

長島 祥二郎 議長



議会事務局の人事異動がありました。

4月1日付の人事異動で議会事務局長の戸口章さんが総務課長に転任しました。後任の議会事務局長に福田敏男さんが着任しました。



## 議会を傍聴してみませんか

町議会には、年4回（3月、6月、9月、12月）開かれる「定例会」と、必要があるときに開かれる「臨時会」があります。そして、どちらも一般公開され傍聴することができます。

3月11日に発生した東日本大震災により、多くの方々が被災されました。心よりお見舞い申し上げます。

地震の揺れは尋常ではなく、報道により地震・津波による甚大な被害を知らされました。この震災による影響は、被災された地域の方々はもとより、国民の生活や各産業、経済にも及び、世界の産業、経済にも徐々に現れています。

今議会は、町民の皆さまにとって重要な越生町の新年度予算をはじめ、多くの議案が審議されました。

「議会だより」も、より皆さまに親しんでいただけるよう、今後も編集委員全員が紙面づくりに取り組んでまいります。ご意見をお待ちいたします。

委員長 春日 順助  
委員 木村 好美  
" 新井 康之  
" 横田 宗一  
" 吉澤 哲夫

### 編集後記